

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会
開催趣意書

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会
会長 生田 克哉
北海道赤十字血液センター事業推進統括部長
兼 日本赤十字社血液事業本部技術部主幹

ご挨拶

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

このたび、2025年9月6日（土）および7日（日）の2日間にわたり、北海道札幌市のニューオータニイン札幌（札幌市中央区）にて、第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集會を開催させていただくことになりました。

鉄は我々の身体に必要不可欠な金属元素です。鉄は、多くの役割を担っていますが、鉄が不足して起こる鉄欠乏性貧血は、日常診療で最も遭遇する頻度の高い病態の一つで、貧血全体の約7割を占めており、世界的にも最重要の課題です。もちろん、古くから注目され、栄養学的な対策の必要性も指摘されておりますが、若年女性における鉄欠乏は本邦で特に問題であり、現在でも十分に改善されていません。一方、鉄不足を補う各種の鉄剤は、古くから使用されているものが多く変化がない時代が続きましたが、近年は経口鉄剤、静注鉄剤、ともに新規の製剤が本邦でも使用可能となり、臨床現場ではより適切かつ確実な鉄補充が行える選択肢が増えており、適切な使用については、今後も深く議論を継続していく必要がございます。

一方、鉄過剰症に目を向けてみますと、長期間にわたる赤血球輸血に起因することは近年多くの臨床医に認識され、鉄キレート剤による治療も広く行われておりますが、全ての症例で適切に行われているかと考えると、決して十分ではない部分もあります。加えて、長期間の赤血球輸血が必要な血液疾患にも新規治療法が出てきており、輸血依存性にも変化が生じる可能性があり、注目されます。さらに、赤血球製剤は献血から作られていますが、献血者の側に注目すると、実は鉄欠乏に傾いている場合もあり、今後対策が必要なことも分かってきました。私事で恐縮ですが、現在は血液製剤を製造する側におりますため、本会では、これまで深く取り上げられてこなかった、献血や輸血医療と鉄代謝、にも focus を当てて議論したいと考えております。

本学術集會への参加者ですが、例年同様150名程度と見込んでおります。本来、学術集會は会員の参加費にて当然運営されるべきものと重々承知はしているところでございますが、事前準備費、会場費、機材費などの諸費用は年々高まり続けており、学会と学会員の自助努力のみでは、目標・目的を十分に達成できるような学会運営は困難な状況でございます。昨今の世情厳しき折、誠に恐縮ではございますが、本会の趣意をお汲みとりいただき、学会内容を一層充実し、最新の医療情報をはじめとした鉄に関わる情報を会員に提供し、議論された内容を広く一般の皆様にも学会ホームページにて発信するため、何卒格段のご配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

なお、拠出いただきました費用については、「医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針」に基づき、各社が公開することを了承させていただきます。

謹白

2024年9月

第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集會
会長 生田 克哉
北海道赤十字血液センター事業推進統括部長
兼 日本赤十字社血液事業本部技術部主幹



開催概要

1. 会議名称

第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会

2. 主催

日本鉄バイオサイエンス学会

3. 会長

生田 克哉（北海道赤十字血液センター）

4. 事務局長

三好 茂樹（社会医療法人アルデバラン さっぽろ二十四軒病院）

5. 会期

2025年9月6日（土）・7日（日）

6. 会場

ニューオータニイン札幌（2F 鶴の間）

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1丁目1-1

7. 開催計画の概要

1) 学術プログラム

シンポジウム、一般演題、ランチョンセミナー、スイーツセミナー、イブニングセミナー、共催シンポジウム

2) 参加予定者数 約 150 人

8. キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

※解約料金

申込締切日までに受領した場合…請求額（協賛料金）の50%をお支払いください。申込締切日以後に受領した場合…請求額（協賛料金）の全額をお支払いください。天災・その他のやむを得ない事情、並びに主催の責任に帰し得ない原因により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。前述の原因により開催中止、又は開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求又は返金致します。

9. 収支予算

収入の部		
項目	金額	備考
1. 参加費	750,000 円	5,000 円×150 名想定
2. 情報交換会参加費	150,000 円	3,000 円×50 名想定
3. 抄録販売	40,000 円	20 部想定
4. 共催セミナー費	3,630,000 円	660,000 円×3 セミナー 550,000 円×3 セミナー
5. 出展料	495,000 円	165,000 円×3 小間
6. 広告収入	605,000 円	抄録集広告
9. 補助金	500,000 円	
10. 寄付金	500,000 円	企業・関連団体等
合計	6,670,000 円	

支出の部		
項目	金額	備考
1. 事前準備費	1,870,000 円	
1) ホームページ制作費	550,000 円	進行管理業務費
2) 印刷・製作費	900,000 円	抄録集・ポスター・参加証・封筒等、デザイン料、抄録集・ポスターおよびホームページ作成用 PC・ソフト
3) レンタル・サーバー費	30,000 円	学術集会ホームページ用、2 年契約
4) 学術集会用ルーター費	60,000 円	1 カ月 5,000 円×12 カ月
5) 通信・運搬費	230,000 円	各種発送費等
6) 交通費等	100,000 円	会場下見費、打ち合わせ・運営委員会開催費用
2. 当日運営費	4,300,000 円	
1) 会場費	2,300,000 円	ニューオータニイン札幌
2) 機材費	350,000 円	スクリーン・プロジェクター・ホテル PC 等
3) 施工費	500,000 円	看板装飾費
4) 人件費	300,000 円	当日アルバイト費
5) 招聘費	150,000 円	
6) 会議費	700,000 円	情報交換会・会長招宴費
3. 事後処理費	500,000 円	会計処理等
合計	6,670,000 円	

10. 第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 運営事務局
〒063-0802 北海道西区二十四軒 2 条 1 丁目 1-20
北海道ブロック血液センター総務企画課内
TEL : 011-613-6652 FAX : 011-613-4131
E-mail : jbis2025@hokkaido.bc.jrc.or.jp

11. 適格請求書発行事業者の登録番号（インボイス番号）
本大会は、適格請求書発行団体ではありません。

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会

各種要項

- 募金募集要項 (P.7)
- 共催セミナー要項 (P.8-10)
- 広告募集のご案内 (P.11)
- 企業展示のご案内 (P.12-14)

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会

会長 生田 克哉

北海道赤十字血液センター事業推進統括部長

兼 日本赤十字社血液事業本部技術部主幹

募 金 募 集 要 項

●募金の名称

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 寄付金

●募金の目的・用途

2025 年 9 月 6 日（土）・7 日（日）に北海道札幌市において開催される第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会の準備、運営および関連諸行事等の費用に充当させていただきます。

●募金期間 2024 年 10 月 1 日(火)より 2025 年 8 月 29 日(金)まで

●募金目標額

500,000 円（総経費 6,670,000 円）

本学術集会の趣旨にご賛同いただける場合は、大会 HP より必要事項をご記入頂きお申込みください。入金が確認され次第、領収書を発行します。

●振込先 銀行名：北洋銀行琴似中央支店（315）

口座番号：普通 7223248

口座名：第 49 回日本鉄バイオサイエンス学術集会 大会長 生田克哉

ダイヨンジュウキュウカイテツバイオサイエンスガクジュツシュウカイ タイカイチョウ イクタカツヤ

●税法上の取扱い

免税措置はありません。

●情報公開の同意

拠出いただきました費用については、「医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針」に基づき、各社が公開することを了承いたします。

●問い合わせ先

運営事務局

〒063-0802 北海道西区二十四軒 2 条 1 丁目 1-20

北海道ブロック血液センター総務企画課内

TEL：011-613-6652 FAX：011-613-4131

E-mail：jbis2025@hokkaido.bc.jrc.or.jp

共催セミナー要項

●名称

第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 共催セミナー

●会場

ニューオータニイン札幌 (2F 鶴の間)

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1丁目1-1

●開催日時・共催費

1) ランチョンセミナー

日程	開催時間	部屋	席数	共催費	備考
9/6	12:00-12:50	鶴の間	180席	660,000円	
9/7	12:00-12:50	鶴の間	180席	660,000円	

2) スイーツセミナー

日程	開催時間	部屋	席数	共催費	備考
9/6	13:00-13:45	鶴の間	180席	550,000円	
9/7	13:00-13:45	鶴の間	180席	550,000円	

3) イブニングセミナー

日程	開催時間	部屋	席数	共催費	備考
9/6	17:15-18:00	鶴の間	180席	550,000円	

4) シンポジウム

日程	開催時間	部屋	席数	共催費	備考
9/7	15:00-16:30	鶴の間	180席	660,000円	

●開催形式

現地開催

※COVID-19等の状況により、開催方法の変更や収容人数を減数させていただく可能性がございます。

●座長・演者・内容の選定について

座長および演者の人選についてのご希望を申込フォームにご記入ください。

組織委員会にて調整後、最終的な決定を通知いたします。その後、各企業より座長・演者に正式なご依頼状をお出しく下さい。

各企業から先生方への内諾は、事務局からの最終決定通知があるまでおとりにならないようお願いいたします。場合により変更をお願いすることがありますのでご了承ください。講師、座長の先生方には、現地会場にお越しいただくようお願いいたします。

●共催費に含まれるもの

- ・会場既存の講演用機材（PC プロジェクター、スクリーン等）
- ・音響、照明関係費
- ・講師控室（10名程度が入る控室をセミナー開催日にご用意致します。また、ご利用頂ける時間は学会が指定致します。）

●共催費に含まれないもの

- ・セミナー会場内の飲食費
（ランチョンセミナーは参加者にお弁当をご提供いただくことを想定しております。スイーツセミナー及びイブニングセミナーは、参加者にお菓子等をご提供いただくことを想定しております。ただし、飲食の手配は学会が取りまとめますので、お弁当や飲料の種類は学会が指定させていただきます。お弁当は1,650円/個、お菓子等は1,200円/個の予定です。）
- ・控室内飲食費
- ・会場既存以外の特種な機材関係費（音声ライン、ビデオ撮影、収録等）
- ・看板装飾費
- ・運営人件費（進行係、音響・照明係、資料配布、会場アナウンス等）
- ・座長または講演者の謝礼金、旅費、宿泊費（金額は共催企業に一任致します。）

●注意事項

- ・申込状況により、ご希望に添えない場合がございます。また会場の収容人数は、会場レイアウトの調整の都合上、当初数から前後することがありますので、予めご了承下さい。
- ・第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会と参加各社の共催とし、演題はプログラム・抄録集に掲載いたします。
- ・ご請求書はセミナー枠の決定後、運営事務局より送付させていただきます。

●抄録原稿の提出

プログラム・抄録集に掲載させていただきます。抄録作成の要項については、開催枠決定後にご案内させていただきます。

●申込み期限 2025年3月28日(金)

●申込み方法

大会HPより必要事項をご記入頂きお申込みください。

●情報公開の同意

拠出いただきました費用については、「医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針」に基づき、各社が公開することを了承いたします。

プログラム・抄録集広告募集のご案内

●名称

第 49 回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 プログラム・抄録集広告

●発行部数

プログラム抄録集 A4 判、250 部（予定） 事前送付及び当日販売用

●抄録集発行予算

700,000 円

●広告料金（消費税込）

種類	ページ数	金額	募集予定
表紙 4（カラー）	1 頁	165,000 円	1 枠
表紙 2（白黒）	1 頁	132,000 円	1 枠
表紙 3（白黒）	1 頁	110,000 円	1 枠
後付け（白黒）	1 頁	55,000 円	2 枠
後付け（白黒）	1/2 頁	44,000 円	2 枠

* 表紙 2、3、4 については、複数のお申込みがあった場合、大会側にて決定させていただきます。決定後に請求書を発行致しますので、その後にお振込下さい。

●広告版下

完全データ（illustrator もしくは印刷用 PDF）にてご入稿下さい。

Adobe illustrator の場合、フォントは全てアウトライン化、画像は埋込でお願いします。

制作環境（OS と illustrator のバージョン）を明記の上、確認用 PDF と同送してください。

原稿は形式にかかわらず CD-R では受け付けられませんのでメール添付またはデータ便をご利用下さい。

●申込み期限・広告原稿送付締切日

2025 年 4 月 25 日（金）

●申込み方法

大会 HP より必要事項をご記入頂きお申込みください。

●情報公開の同意

拠出いただきました費用については、「医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針」に基づき、各社が公開することを了承いたします。

企業展示のご案内

●名称

第49回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 企業展示会

●展示会場：ニューオータニイン札幌（2F 鶴の間入り口周辺スペース）

●展示会日程

搬入	2025年9月6日（土）午前（予定）
展示	2025年9月6日（土）、9月7日（日）
搬出	2025年9月7日（日）プログラム終了後

●募集小間数（予定）：3小間

●展示料：165,000円（税込）

《出展料金に含まれるもの》

- ① 所定小間使用料（1小間）
- ② 基礎小間設営料（1小間）（基礎小間の仕様は次頁を参照）

《出展料金に含まれないもの》

- ① 基礎小間以外の小間設営料
- ② 小間内装飾料
- ③ 電話・通信回線料等の工事料および使用料
- ④ 電気工事代
- ⑤ 水道・光熱代
- ⑥ 出展ブース関係人件費、維持費、要員旅費、およびサービスに関わる費用（備品等）
- ⑦ その他設営・管理に関する一切の諸費用

●展示小間の仕様

サイズ：W1800*H2100*D900

間仕切り：背面パネル

社名板：W900*H200

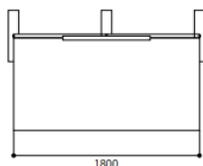
展示台：W1800*H700*D900

※スペース小間にてお申込みの場合は、床面に墨出しした上でお引渡し致します。その場合、バックパネル、袖パネル、社名板、蛍光灯等は設置されません。

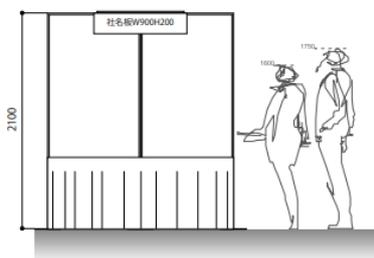
●展示小間 姿図

展示小間ブースイメージ

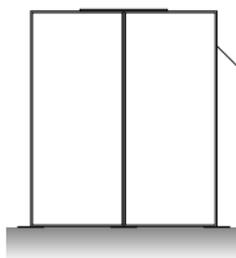
TOP



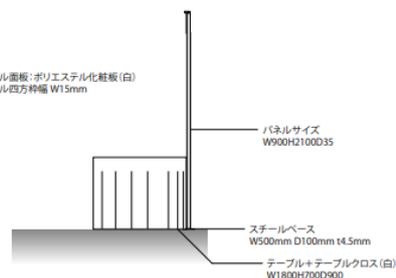
FRONT



BACK



SIDE



●出展社証

展示会場内のみで有効な出展社証を 1 小間につき 2 枚お渡しします。それ以上の枚数をご希望の場合、もしくはプログラム参加をご希望の場合は受付にて参加登録をお願いします。

●電気工事

電気幹線工事・電気使用料は出展社負担になります。別途ご相談ください。

●小間割り

展示申込を受付後、出品の種類、形状、ブース等考慮の上、主催者で小間割を決定いたします。出展者の説明会は、行いませんのでご了承ください。

●出展物の管理

各出展物の管理は、出展社が持つものとし、展示期間中の出展物の盗難・紛失・災害等の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんので、ご了承ください。

●その他

- ・各出展物の管理は出展者が持つものとし、展示期間中の出展物の盗難・紛失・災害に対して補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。
- ・出展申込み受付後、会期終了までに請求書を発行いたします。
- ・出展物の内容によっては、出展を辞退いただく場合もありますので、予めご了承ください。

●申込み期限・出店内容原稿締切日-
2025年4月25日(金)

●申込み方法
大会HPより必要事項をご記入頂きお申込みください。

●情報公開の同意
拠出いただきました費用については、「医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針」に基づき、各社が公開することを了承いたします。